

れんめい和歌山

令和3年度通常総会 報告

第68号

発行者

和歌山県看護連盟
和歌山市太田4-11-18
リベラルパレス太田501
電話 073-488-6575
FAX 073-488-6580

発行責任者

石橋 隆子



2021・7 CONTENTS



「令和3年度 和歌山県看護連盟通常総会を終えて」	和歌山県看護連盟 会長 石橋 隆子 …	2
「ご挨拶」	公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 東 直子 …	2
「ごあいさつ」	和歌山県議会議員 自由民主党 和歌山県支部連合会 副幹事長 濱口 太史 …	3
「憲法記念日事業」に参加して ……		3
「ごあいさつ」	参議院議員 たかがい (高階) 恵美子 …	4
令和3年度 和歌山県看護連盟通常総会に参加して ……		5
新役員紹介 ……		6
青年部特集 「スポット紹介」 ……		7
被扶養者に関するお知らせ ……		8
入会のご案内・編集後記 他 ……		8



令和 3 年度 和歌山県看護連盟通常総会を終えて



和歌山県看護連盟 会長 石橋 隆子

今なお、新型コロナウイルス感染症の収束宣言も出ていませんが、臨床で対応してくださっている皆様に感謝申し上げます。ワクチン注射は済まされましたか？一日も早い収束を願うばかりです。

去る 6 月 12 日の土曜日、梅雨宣言が出ている中昨年と同様、和歌山県勤労福祉会館にて縮小型式で、三密を避けての開催でした。皆様のご協力で滞りなく終了することが出来ました。コロナの渦中、会場にお越しいただいた皆様、委任状をお書き頂いた皆様、本当に有り難うございました。新しく支部長をお受けいただいた皆様と退任される方々への感謝と、今後とも一層のご協力をお願い致しました。

さて、昨年度、政策の勉強会で、行政や国政・地方議会に関心を持ち、情報を得ることの重要性について学びました。この学びを基に今年度も既に 2 カ月余りが過ぎていますが、計画の実行に取り掛からねばなりません。支部計画を聞き事務局としての役割を考えてその実行に努力致します。



ご挨拶

公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 東 直子

梅雨の折から、皆様にはますますご健勝の事と存じます。

会員の皆様には、日頃より和歌山県看護協会事業にご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって全く想定外の事態となりました。医療従事者、高齢者から順にワクチン接種が始まりましたが、変異株の発生・拡大など状況は変化し予断を許さない状況となっています。新型コロナウイルス感染症の収束が見えないなかで、医療・介護・在宅・保健所など様々な現場の最前線でご尽力いただいていることに心より感謝と敬意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症は世界的に甚大な影響を及ぼし、私達の暮らしや働き方も大きく変わりました。行政ではこれまでなかなか進まなかったデジタル化も大きく動き出しています。本協会も予想外に新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、研修や委員会を Web で開催する等、取り組んできました。また、皆様のご理解とご協力を賜り新型コロナウイルス感染症に関連する事業にも取り組むことができております。重ねてお礼申し上げます。

2025 年を見据え本協会では、地域を支えるより良い看護を目指して「医療の視点」「生活の視点」の尊重、および「家族を支える視点」を持った「地域ケアにおける看護機能の強化」などに取り組んでまいります。

いま、コロナ禍で医療・看護提供に係る様々な課題が浮き彫りになりました。課題解決に向けて、看護連盟と看護協会の二つの組織が連携・協働することが大切です。そして、重要な時期でもあります。看護職一人ひとりが果たす役割を考えて活動してまいりましょう。

今後とも看護連盟・看護協会へのご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。



ごあいさつ



和歌山県議会議員 自由民主党 和歌山県支部連合会

副幹事長 濱口 太史

看護連盟の皆様にはひとかたならぬご指導ご支援を賜り、また、交流会にて様々な課題などをお聞かせ頂くなど、誠に有難うございます。

選挙区は新宮市で現在3期目、54歳、比較的ポジティブな性格です。地域における議員活動の目指すところは、3世代が一緒に暮らせる昔ながらの地域の復活と『熊野』ブランドを軸に活性化を図ること、この2つを達成するための事業を特に意識して、住民と県政とのつなぎ役というスタンスで取り組んでいます。

看護職も患者とドクターとの重要なつなぎ役です。目覚ましく進歩する医療知識や技術を習得しつつ、昼夜を問わず患者の元気回復や不安解消のため奮闘されており、相通ずるものがあります。

世の中は新型コロナウイルス拡大の波が繰り返される状況ですが、和歌山県内では、皆様の懸命なご尽力のおかげで爆発的な拡がりには至っておりません。また、ワクチン接種にも献身的にご協力頂いておりますことに心より感謝と敬意を表します。



「憲法記念日事業」に参加して



和歌山県看護連盟 会長 石橋 隆子

自民党和歌山県会議員 山下幹事長より例年通りの憲法記念日集会のお知らせをいただきました。好天氣に恵まれた5月3日JR和歌山駅前にて開催されました。自民党の主張する憲法改正に対する考え方について学習する機会を得ました。街宣車からの県会議員による講演でした。

まず、川畑哲哉氏から1. 自衛隊の明記 2. 緊急事態対応 3. 合区解消・地方公共団体 4. 教育充実 について解説を加え説明されました。続いて玉木久登氏、秋月史成氏、森礼子氏、吉井和視氏、また門博文衆議院議員もそれぞれの立場、経験から現憲法の改正について考えを述べられました。

最後に山下直也幹事長からのご挨拶があり集会はおわりました。コロナ感染症の中の集会で道行く人の人数は多くはありませんでしたが自民党関係団体の方々大勢参加されていました。改正については数年前からの議論ですが日本国民として生活している以上、憲法を考えないわけにはいかない事、より安心して平和に暮らしていくためにこれからの日本がどう進むべきかを看護連盟会員としての自覚をもって考え行動しましょう。



ごあいさつ



自民党政務調査会・副会長
新型コロナ対策本部・副本部長

参議院議員 **たかがい（高階）恵美子**

梅雨空に感染収束を願う候、皆様にはいのちの最前線で尊い使命を果たしていただき誠にありがとうございます。狡猾なウィルスとの攻防が続く中、洪水被害からの復旧復興にも格別のご尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

和歌山県看護連盟の皆様のご支援のもと、国政での活動もお陰様で 11 年となりました。現在は政務調査会の副会長として厚生労働及び文教科学・スポーツ・文化政策の立案に携わる他、新型コロナ対策本部、規制緩和・行改推進本部でそれぞれ副本部長を務めさせていただいております。また参議院自民党では政策審議会の副会長として、人生 100 年時代に相応しい政策ビジョンの構築や国内各地における感染制御策、とくに重症化リスクの高い人々へ一刻も早くワクチン接種をお届けする支援策等の推進に注力しております。先の意見聴取においては全国から 6051 項目のご提案を頂戴し、ひとつひとつ丁寧に対応を進めているところです。

さらに今国会では予算委員会、文教科学委員会、資源エネルギー調査会に属し、1 月の補正予算審議ではテレビ中継を通して皆様とお目にかかる機会を得ました。現政権では 40 年来止まっていた初等教育の少人数化が実現し、2050 カーボンニュートラルの宣言で温室効果ガスの排出削減目標が定まりました。これをもって初出馬以来の公約を概ね達成できましたので、今後は新たな政策ビジョンの錬磨に精励する所存です。

ところで現下のパンデミック収束後に予測される社会経済活動の姿は、これまでと大きく様相が異なると思われます。出生率低迷と労働力減少の加速にも充分対応できる強靱な社会保障制度の構築に向け、政策企画能力を一層強化していかなければならないと考えています。看護基礎教育や臨床実践の場でも、保健医療人材確保の国際戦略やデジタル化に伴う業務効率化などが一気に進む可能性が高いです。こうした激動の時代だからこそ、ヒトの生きる力に寄り添う看護のパワーを存分に発揮して、健康活力社会づくりを牽引する覚悟をもって政務に邁進します。未だ苦難の続く道半ばではありますが、お互いを思いやる心の温もりで、後継の行く先を照らすことができるよう、ともにがんばりましょう。





令和3年度 和歌山県看護連盟通常総会に参加して

和歌山県看護連盟 伊都支部 委員会委員 木村 有香子

令和3年6月12日、和歌山県勤労福祉会館プラザホープで「令和3年度和歌山県看護連盟通常総会」に伊都支部委員として参加したので報告します。

今年度も、新型コロナウイルス拡大防止のため、出席者は、会員36名、委任状1035名、議長団2名、役員23名の計1096名で縮小規模開催となりました。

まず和歌山県看護連盟会長から、コロナ禍のなかでも看護師が安心して働き続ける環境をつくっていくことの重要性、そのために看護の代表を国政に送り出すことの必要性について、そのためにさらに多くの会員を増やしていくことを話された。また、2019年秋以降の衆議院選挙、次期参議院議員選挙に向けて取り組んでいくとご挨拶されました。その後、日本看護連盟大島敏子会長、たかがい恵美子議員よりビデオメッセージによる挨拶をいただきました。

続いて、議長団2名を選出し総会が成立し、報告・審議が始まりました。各役員から、会議・研修報告・支部活動報告、今年度の事業計画、会計報告、監査報告がありました。今年度も昨年度に引き続き、地方議員との交流、会員の増員の取り組み、賛助会員の増員、青年部との交流の活性化、WEBを活用した会議、研修等に取り組んでいくことを話されました。また、令和3年度日本看護連盟通常総会にて第26回参議院選挙における組織内候補者が決定後、和歌山県看護連盟においても後援会を立ち上げ、講演会開催等具体的に活動を計画し活動していくこと、たかがい恵美子議員が衆議院選挙に立候補されるので、参議院選挙に向けての活動に順じ活動していくことを話された。

また、候補者の知名度向上のため協力してほしい旨を話された。令和2年度会計監査報告にあたっては、税理士による審査をうけ特に問題なく適正に処理されていたことを報告されました。第1議案から第4議案までの審議事項は、審議後承認されました。

新旧役員挨拶があり、最後に日本看護連盟綱領を宣言（今年度はコロナ禍ということで、岩橋杉子副会長の発声のもと参加者は心の中で唱和）し総会は終了しました。



新 役 員 紹 介



那賀支部 支部長 **加藤 博之**

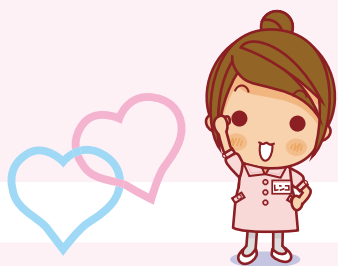
COVID-19 の感染の拡大に伴い、看護の質の担保をするために皆さん苦労は絶えないかと思います。この度、御縁があり和歌山県看護連盟の支部役員になりました。和歌山県看護協会では、代議員 1 期と看護職能 1 委員を 2 期務めさせていただきました。力不足かもしれませんが、多忙な業務で頑張っている皆様の看護の現場の声を看護協会・看護連盟の方々と協力して国会へ届け看護の現場が少しでも働きやすい現場に改善できるように努力していきたいと思っています。今後とも宜しくお願い申し上げます。



和歌山第2支部 支部長 **高岸 寿美**

和歌山第 2 支部長という大任を仰せつかり身の引き締まる思いです。看護を学び始めてから 44 年、この間に看護職の社会的評価は高まり、働く環境も改善されてきたことを実感しています。それは、多くの先輩方の「看護職の代表を国政の場に送る」という熱い思いと努力の賜だと深く感謝しております。

看護職の倫理綱領には「専門職組織に属し、看護の質を高めるための活動に参画し、よりよい社会づくりに貢献する」とあり、制度の改善や政策決定は看護職の責務であることを社会に明示しています。現在、そして未来の看護を担う人たちが生き生きと働き続けられる仕組みを作るために仲間を増やし、力を合わせて「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」を具現化していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



田辺支部 支部長 **山本 みちる**

この度、田辺支部の支部長をさせていただくことになりました。以前から看護連盟に興味、関心はありましたが、入会するには至っていませんでした。しかし、昨年連盟の方々と何度かお話する機会があり、看護師が安心して働ける職場環境に改善するための力になればと思い入会を決めました。同時に支部長を任命され不安と責任を感じていますが、諸先輩方のご指導を頂きながら会員を少しでも増やせるよう連盟活動に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

青年部特集



和歌山県看護連盟 和歌山第一支部青年部

部長 山本 慶太



今回も僕の愛してやまない熊野三山特集です！皆様「熊野三山」をご存じでしょうか？
熊野三山とは「熊野本宮大社」「熊野速玉大社」「熊野那智大社」の三社を指します。
「那智山青岸渡寺」の一寺を含む場合もあります。

スポット紹介

熊野速玉大社
(新宮市)

今回は「熊野速玉大社」についてです！

速玉大社は新宮市にあり、熊野速玉大神（くまのはやたまのおおかみ）と熊野夫須美大神（くまのふすみのおおかみ）が主祭神の神社です。

速玉大社への参拝をすませた後、境内にある御神木の榊（なぎ）の木から毎度パワーをいただいています！

榊の葉は切れにくい、破れにくいことから、縁結び、開運、夫婦円満等のお守として古くから用いられています。諸説ありますが、榊の葉は、流れるような葉脈（葉の模様）であり、物事がうまくいく、良い気が流れる、金運アップなどのご利益もあると言われています。

私は、榊の葉を常に財布に入れており、毎年速玉大社で交換することが毎年の恒例行事になっています。大切な御神木のため、枝から引きちぎったりはしないようにしましょう！

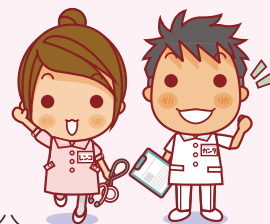
綺麗な境内でパワーがもらえること間違いなしの和歌山きってのおすすめスポットの一つです。

熊野速玉大社

アクセス

JR 新宮駅より徒歩 15 分

阪和自動車道～紀勢自動車道「すさみ南IC」から車で約1時間30分





入会のご案内

看護連盟の活動を支えるのはあなたです。
会員一人ひとりの行動が、目的達成の原動力、
あなたの参加を期待します。

日本看護連盟は、国民の健康の守り手として働いている、保健師、助産師、看護師、准看護師の団体です。日本看護協会の会員であれば、誰でも連盟会員になれます。

和歌山県看護連盟に
 あなたも入会しませんか？



被扶養者に 関するお知らせ

『被扶養者の収入の確認における留意点について』

令和 2 年 4 月 10 日に厚生労働省保険局保険課よりの事務連絡はご承知の通りと思いますが、令和 3 年 4 月 26 日付けで『健康保険の被扶養者認定における新型コロナウイルスワクチンの接種業務に従事したことによる一時的な収入増加の取扱いについて』として追加がありました。

この事務連絡の中では、「被扶養者の収入の確認における留意点について」（令和 2 年 4 月 10 日付け厚生労働省保険局保険課事務連絡）を再周知していますが、被扶養者の要件の確認に当たって、以下のような取扱いを示しています。

例えば、認定時（前回の確認時）には想定していなかった事情により、一時的に収入が増加し、直近 3 ヶ月の収入を年収に換算すると 130 万円以上となる場合であっても、直ちに被扶養者認定を取消すのではなく、過去の課税証明書、給与明細書、雇用契約書等と照らして、総合的に将来収入の見込みを判断すること。

被扶養者認定を受けている方の過去 1 年間の収入が、昇給又は恒久的な勤務時間の増加を伴わない一時的な事情等により、その 1 年間のみ上昇し、結果的に 130 万円以上となった場合においても、原則として、被扶養者認定を遡って取り消さないこと。



今回の発刊は、和歌山県看護連盟通常総会が無事終了し一早く会員の皆様に情報提供したいとの思いで通常より早い時期での発刊となることをお知らせいたします。総会にて退任される役員の方については連盟活動に尽力していただき本当にご苦勞様でした。また今後は新役員、現役員共に力を合わせて頑張りますので引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。（広報委員一同）



東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊——— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです ———＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《お役に立てる主な研修》

- ★ 医療安全対策研修
- ★ メンタルヘルス研修
- ★ 学校保健委員会
- ★ 高齢者の睡眠ケア



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん



東洋羽毛関西販売株式会社

和歌山営業所 和歌山県和歌山市吹屋町3-44-2



お気軽にお問合せください。

0120-32-7766